

白油化

ガソリン、灯油、軽油など無色(ガソリンは識別のためオレンジ色に着色してある) 透明な石油製品を白油、重油は黒褐色なので黒油という。白油は黒油に比べて価格が高く需要の伸びも大きいので、石油会社は重油を分解して白油をより多く生産しようとするのが生産の白油化、ガソリン、灯油、軽油などの需要が伸びるのを需要の白油化という。

バックワーデーション

ロンドン株式取引所での逆日歩のこと。先物市場で期近物価格が期先物より高い状態をいう。(コンタンゴの反対)

バスケット価格

バスケットは“かご”の意味、「OPEC バスケット価格」は、OPEC が原油価格の指標にするため加盟国の主要原油スポット価格を加重平均したもので、サハラブレンド、ミナス、ボニーライト、アラビアンライト、ドバイ、ティファーナライト、イスムスの7油種で構成している。OPEC が採用しているプライスハンド性では、バスケット価格が10日連続して22~28ドル/バレルの上限を超えると50万b/d増産し、下限を下回ると50万b/d減産する。

備蓄義務

石油精製業者(年間生産量10万kl以上)、石油元売(年間販売量250万kl以上)、石油輸入業者(免責数量なし)には、石油備蓄法により前年の扱い量の70日分の石油備蓄義務が課せられる。精製会社と元売が分離しているグループは精製55日、元売15日で義務日数を区分、精製・元売りは70日、輸入業者は月次輸入数量の70日分(1年間累積)が義務量になる。民間備蓄のほかに、石油公団が全国10カ所の基地で合計5千万klの国家備蓄を行っている。2001年度の民間石油備蓄目標は約3,965,6万kl、LPGは50日分、197.9万トンである。